

7月5日



橋桁の流出した天子橋

補正予算（第3号）

1億8444万4千円

〔予算総額59億7057万6千円〕

●豪雨災害復旧費に8803万1千円

豪雨災害に係る現年災害復旧費で、農林水産施設災害に3668万4千円、公共土木施設災害に5134万7千円を計上しました。

●「マスターズプロジェクト推進事業」が助成事業に認定

本町が鹿屋体育大学と連携をはかりながら進めている「マスターズプロジェクト推進事業」が「大学と連携した地域づくり助成事業」に認定されることになりました。助成率は事業費の2/3になります。

●ドーム牛舎建設補助金8棟分追加

640万円

ドーム牛舎建設事業に対する補助金として、当初2棟分を計画していましたが、実績と今後の見込みにより8棟分を新たに計上するものです。

●商工会イベント事業補助金の減

△200万円

例年開催されている夏祭り花火大会ですが、商工会から本年度については花火大会を中止する旨の届けがあり、補助金の減額を行うものです。

●小学校校舎、体育館の耐震化優先度調査

190万4千円

耐震化優先度調査は、中学校の校舎、体育館については、当初の予算で計上してありましたが、今回新たに小学校に関係のある分の調査委託料です。

●「ごみ分別の手引き」印刷

129万円

「ごみ分別の手引き」を新たに追加で印刷します。この手引きは3年前に作成されたものですが、在庫が残り少なくなってきたためです。8千冊作成の予定です。

補正予算（第4号）

1900万円

〔予算総額59億8957万6千円〕

天子橋、災害復旧で施工

7月5日の豪雨災害で、橋の一部が崩壊した天子橋は、国土交通省との事前協議の結果、災害復旧の施工方法が決定されました。今後の国の災害査定に向けた実施設計委託料等の準備経費です。天子橋の橋りょう実施設計委託料1430万円と地質調査委託料310万円が主なものです。